

授業科目 義肢III（大腿義足）

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	義肢
東江 由起夫、月城 慶一 他		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】 大腿義足について理解を深めるために、大腿義足の歴史、種類、構造、構成要素について学ぶ。また大腿切断となる原因、合併症、失われる機能、切断端の特長、切断後の断端ケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況から大腿切断者について理解を深める。義足の処方および製作に必要な情報を聞き取り記録する能力を身につけるために、切断者とのコミュニケーションの図り方や、切断端の評価方法、カルテへの記入方法、管理方法について学ぶ。適合した義足を製作するために、大腿義足ソケットの種類や体重支持原理、懸垂方法、アライメント、義足部品、バイオメカニクス等について理解を深め、大腿義足の構成要素の選択やソケットの適合方法、アライメントの調整方法等の実習に生かす。また大腿義足の採寸採型から完成までの工程と価格についても学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。 2. 大腿義足の歴史、種類、構造、構成要素について説明できる。 3. 大腿切断の原因、失われる機能、断端の特長、切断後のケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況について理解している。 4. 大腿義足の処方および製作に必要な情報が説明できる。 5. 大腿義足の処方および製作に必要な切断端の評価方法、カルテへの記入方法、管理方法について説明できる。 6. 大腿義足ソケットの種類、体重支持原理、懸垂方法、アライメント、義足部品、バイオメカニクス等について説明できる。 7. 大腿義足ソケットの評価方法および適合方法、アライメントの評価方法および調整方法について説明できる。 8. 大腿義足の採寸採型から完成までの行程を理解し、大腿義足の価格構成について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題				SB0 番号
1	オリエンテーション（全体の概要と評価方法）				1 説明
2	大腿義足の歴史、種類、構造、構成要素				2 講義
3	大腿切断の原因、合併症、失われる機能（残存機能）、切断端の特長、切断後のケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況				3 講義
4	切断者とのコミュニケーションの図り方、義足処方・製作に必要な情報と評価方法、カルテの記入方法				4, 5 講義
5	大腿義足ソケットの種類、体重支持原理、懸垂方法、アライメント、義足部品（膝継手等）、大腿義足歩行、バイオメカニクス				6 講義
6	大腿義足の装着方法、ソケットの評価方法および適合方法、アライメントの評価方法および調整方法				7 講義
7	大腿義足の採寸採型から完成までの行程、大腿義足の価格構成				8 講義
8	まとめ				確認試験
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		義肢学 日本義肢装具学会監修	澤村誠志編、鋤園栄一ほか 監修	医歯薬出版	1988
参考書		切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版	1999
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
最終筆記試験70%、小テスト20%、レポート10%		欠席が時間数の1/3を超えた場合、単位認定資格を失う。その際、遅刻2回で1回の欠席とする。 1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点、最終評価から減点する。			